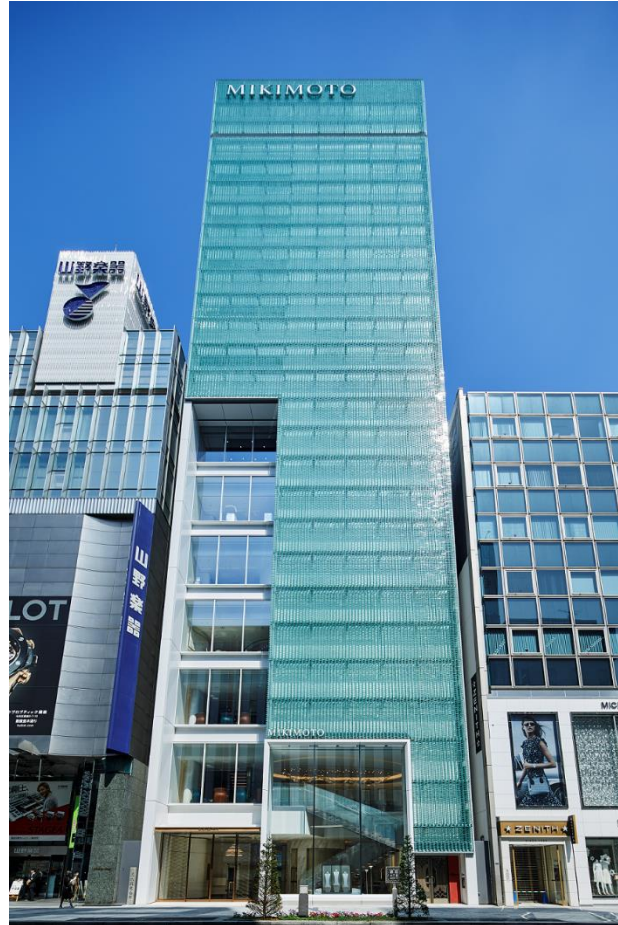


2017年5月

ミキモト銀座4丁目本店
6月1日(木) グランドオープン

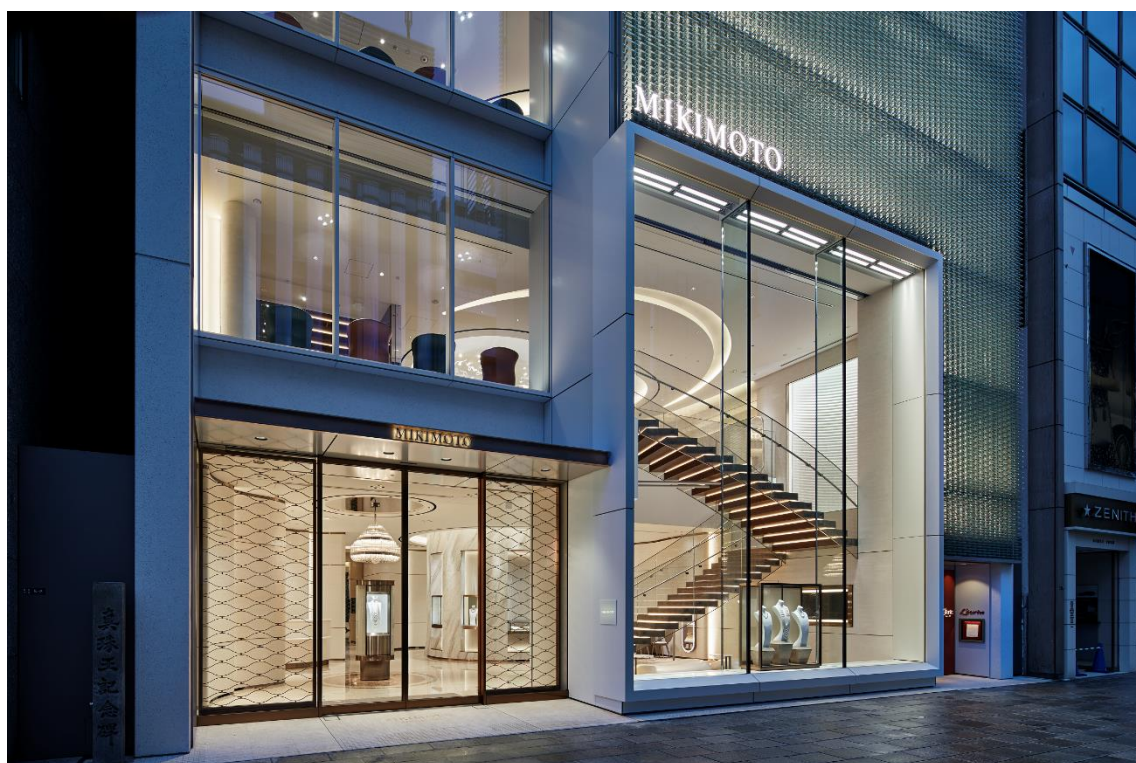


株式会社ミキモト（東京都中央区銀座 代表取締役社長 吉田 均）は、2017年6月1日（木）にミキモト銀座4丁目本店をグランドオープンいたします。

宝飾店として世界有数の売場面積を誇る店内は、ファサードイメージの“春の海の輝き”に象徴されるように、ミキモトの原点である美しい真珠を育む“自然”をコンセプトとしています。ブランドの世界観を表現した、ゆったりとしたラグジュアリーな空間には、グランドオープンを記念して新たに発売するコレクション「Praise to Nature」をはじめ、ハイジュエリーからデイリーにお使いいただける上質なジュエリー、ブライダルジュエリーなど、クリエイティビティあふれる多彩な商品がラインアップされています。

開放感あるファサードを備え、豊富なハイジュエリーの品揃えや、質の高い接客とホスピタリティあふれるサービスで新たな顧客層を開拓するとともに、国内のみならず世界中から訪れるお客様に満足いただける店舗を目指します。

ミキモト銀座4丁目本店 概要



【エントランス】

- | | |
|-----------|--------------------------------------|
| ●店舗名 | ミキモト銀座4丁目本店 |
| ●所在地 | 東京都中央区銀座4-5-5 |
| ●電話番号 | 03-3535-4611 |
| ●営業時間 | 午前11時～午後7時（不定休） |
| ●アクセス | 東京メトロ銀座駅A9出口すぐ |
| ●グランドオープン | 2017年6月1日（木） |
| ●敷地面積 | 約410㎡ |
| ●延床面積 | 約4,600㎡ |
| ●構造規模 | 地上12階地下2階 |
| ●フロア構成 | 1～6階 売場（約1,400㎡） 7階 多目的ホール（約240㎡） |
| ●高さ | 約56m |
| ●着工日 | 2015年1月 |
| ●竣工日 | 2017年4月 |
| ●設計・施工 | 鹿島建設株式会社 |

ミキモト銀座4丁日本店 外観

約4万個のガラスピースを使用したファサードデザインは、国内外で活躍中の建築家 ^{ないとう}内藤 ^{ひろし}廣氏によるものです。ジュエリーブランドのラグジュアリー感をもち、街並みに溶け込みながらも存在感を放つ銀座の新しいランドマークです。

「世界のどこにもない、だれも見ることがない、そんなファサードを生み出したいと考えました。思い描いたのは、穏やかな春の海の輝きです。朝と夕に銀座通りをかすめるように差し込んでくる光を掬い取り、キラキラと輝く水面のような美しさをファサードで表現しようと思いました。約4万ピースの小さなガラスの板が、これまでに見たことのない不思議な透明感と深みのある輝きを生み出します。」

(同氏コメント)

【^{ないとうひろし}内藤 廣氏略歴】

1950年神奈川県生まれ。早稲田大学大学院修士課程修了後、フェルナンド・イゲラス建築設計事務所(スペイン・マドリッド)、菊竹清訓建築設計事務所を経て、1981年内藤廣建築設計事務所を設立。2001～2011年東京大学大学院にて教授・副学長を歴任。2007～2009年グッドデザイン賞審査委員長。現在、東京大学名誉教授。

<主な仕事>

海の博物館、安曇野ちひろ美術館、茨城県天心記念五浦美術館、牧野富太郎記念館、ちひろ美術館・東京、島根県芸術文化センター、リバーリトリート雅楽倶 ANNEX、日向市駅、虎屋京都店、旭川駅、九州大学椎木講堂、安曇野市庁舎、静岡県草薙総合運動場体育館、富山県美術館など。

<主な近著>

『内藤廣の建築 2005-2013 素形から素景へ 2』、『内藤廣の建築 1992-2004 素形から素景へ 1』(以上、TOTO 出版)、『内藤廣+石元泰博 空間との対話』(ADP)、『場のちから』『形態デザイン講義』『環境デザイン講義』『構造デザイン講義』(以上、王国社)、『内藤廣の頭と手』(彰国社)、『内藤廣と若者たち 人生をめぐる一八の対話』(鹿島出版会)

ミキモト銀座4丁目本店 フロア案内

7階：ミキモトホール

新作ジュエリーの展示会や、日本をはじめ世界の文化や芸術を紹介する企画展などを開催するイベントスペース。

6階：ブライダルサロン

幸運のシンボルであるクローバーのモチーフをフロア全体に取り入れたブライダルジュエリーのフロア。

ダイヤモンドの原石を惜しみなくカットして輝きを最大限に引き出したエンゲージリングをはじめ、好みや個性に合わせて多彩なデザインが揃うマリッジリングを、プライベートな空間でゆっくりとお選びいただけます。

5階：サロン・ド・ミキモト（ハイジュエリー）

ミキモトを象徴するアーカイブジュエリーである帯留「矢車」のモチーフを、天井と床に取り入れた重厚感あふれるハイジュエリーのフロア。

壁面装飾には美しい真珠を育む海の泡や波をイメージしたオリジナルデザインの西陣織を使用し、洗練されたラグジュアリーな雰囲気の中で、ミキモトのクラフツマンシップとデザイン力を結集したハイジュエリーをご覧ください。

個別に仕切られたスペースや、フィッティングルームを備えた個室でくつろいでお過ごしいただきながら、フルオーダーを含めたミキモトならではのきめ細やかなサービスを提供いたします。

*帯留「矢車」：1937年（昭和12年）のパリ万博に出品。部品の組み合わせにより、帯留のほかブローチやリングなど12通りに使うことができる多機能ジュエリー。独創的で格調の高いデザインと卓越した細工技術を駆使した、日本の宝飾品の黎明期を代表する、他に例を見ない逸品です。



【5階】

4階：パールネックレス

世代を超えて世界中の女性たちに愛される、ミキモトを象徴するアイテムであるパールネックレスを豊富に取り揃えたフロア。

シンプルなチョーカーやロングのネックレスから、アレンジが楽しめるデザインのものまで、様々なスタイルのパールネックレスをご用意しています。お客様お一人おひとりに合ったパールネックレスをご提案いたします。

2階・3階：ジュエリー、サービスデスク

パールやダイヤモンド、カラーストーンを使った洗練されたジュエリーが並びます。

3階に新設されたサービスデスクには、熟練の糸替え技術や宝石鑑別士の資格を持つ、経験豊かなスタッフが常駐します。パールネックレスの糸替えや、お客様のニーズに合わせたジュエリーのリモデル、修理などのご相談を承ります。

1階：ジュエリー

最新のコレクションや、ペンダント、リング、イヤリングなど、クリエイティビティ溢れるジュエリーを多彩に取り揃えています。



【2階】

【ミキモトについて】

日本が誇る宝飾ブランド「MIKIMOTO」

1893年、ミキモトの創業者 御木本幸吉は、世界で初めて真珠の養殖に成功しました。以来、世界で唯一とも言える、生産から販売までの一貫体制により、確かな品質、優れたデザイン、卓越した技術によるハイクオリティなジュエリーを一世紀以上にわたり提供しています。

「世界中の女性を真珠で飾りたい」と願い続けた創業者の思いを受け継ぎ、日本を代表するトップジュエラーとして、東京・銀座4丁目の本店をはじめ、パリ・ヴァンドーム広場、ニューヨーク・五番街、ロンドン・ニューボンズストリートなど各地に出店。香港や中国本土、シンガポール、タイなど、アジアにおいても広く店舗を展開しています。